

# 株式会社日本アクア

## 平成28年12月期 決算説明会

平成29年2月24日

株式会社日本アクア  
(証券コード1429)  
〒108-0075  
東京都港区港南2-16-2  
TEL:03-5463-1117  
FAX:03-5463-1118

平成28年12月期  
の決算について

# 平成28年12月期の業績



前年同期比+8.3%の増収を達成

百万円	H27 1-12月	H28 1-12月	対前年
売上高	14,406	15,608	+8.3%
営業利益	1,013	1,404	+38.6%
経常利益	1,016	1,404	+38.1%
当期純利益	137	979	+612.9%

# 平成28年12月期決算の概要

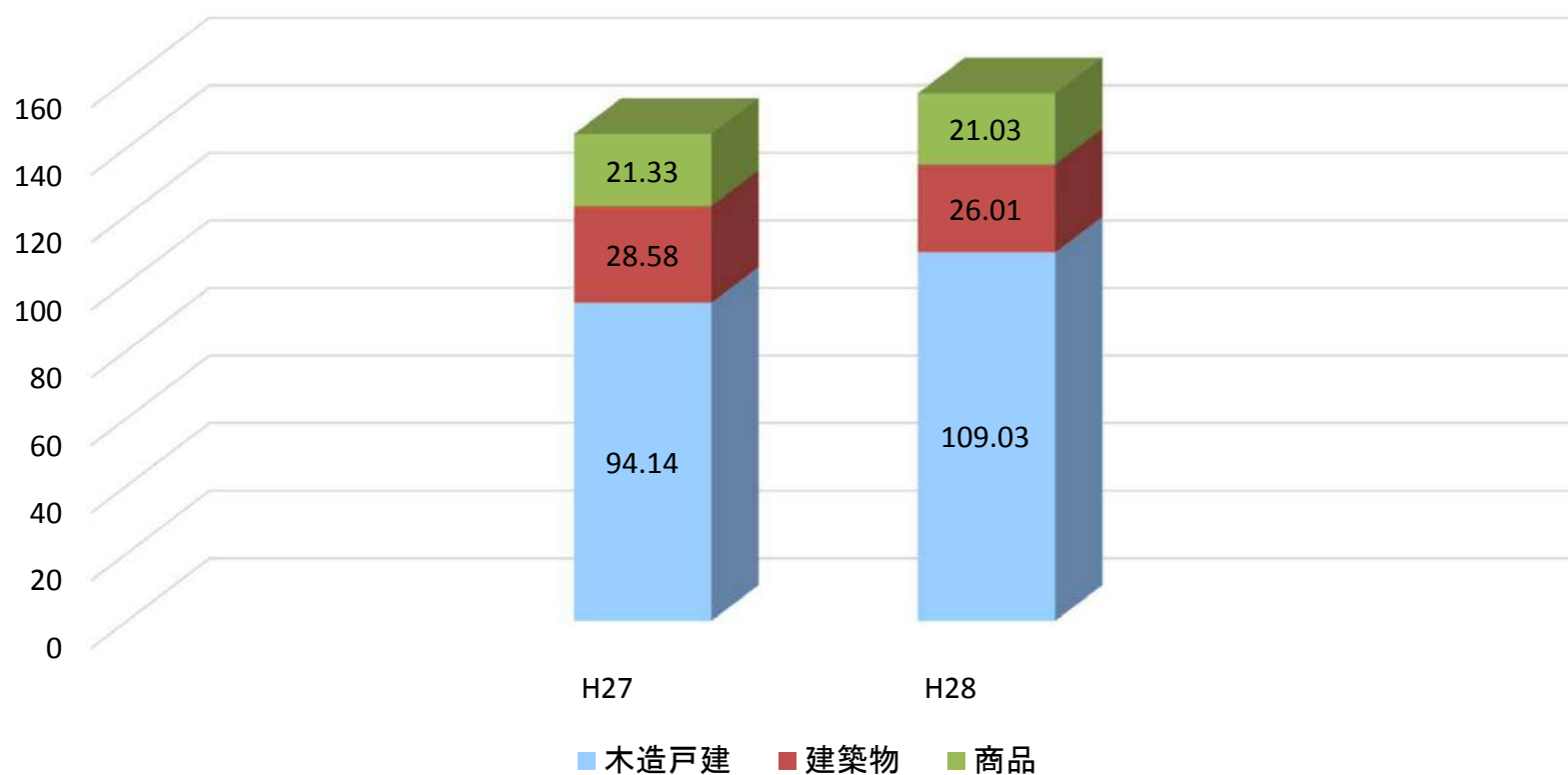


## 全体業績

売上高156億8百万円(対前年8.3%増)

部門別売上高の増減

単位:億円



# 平成28年12月期決算の概要

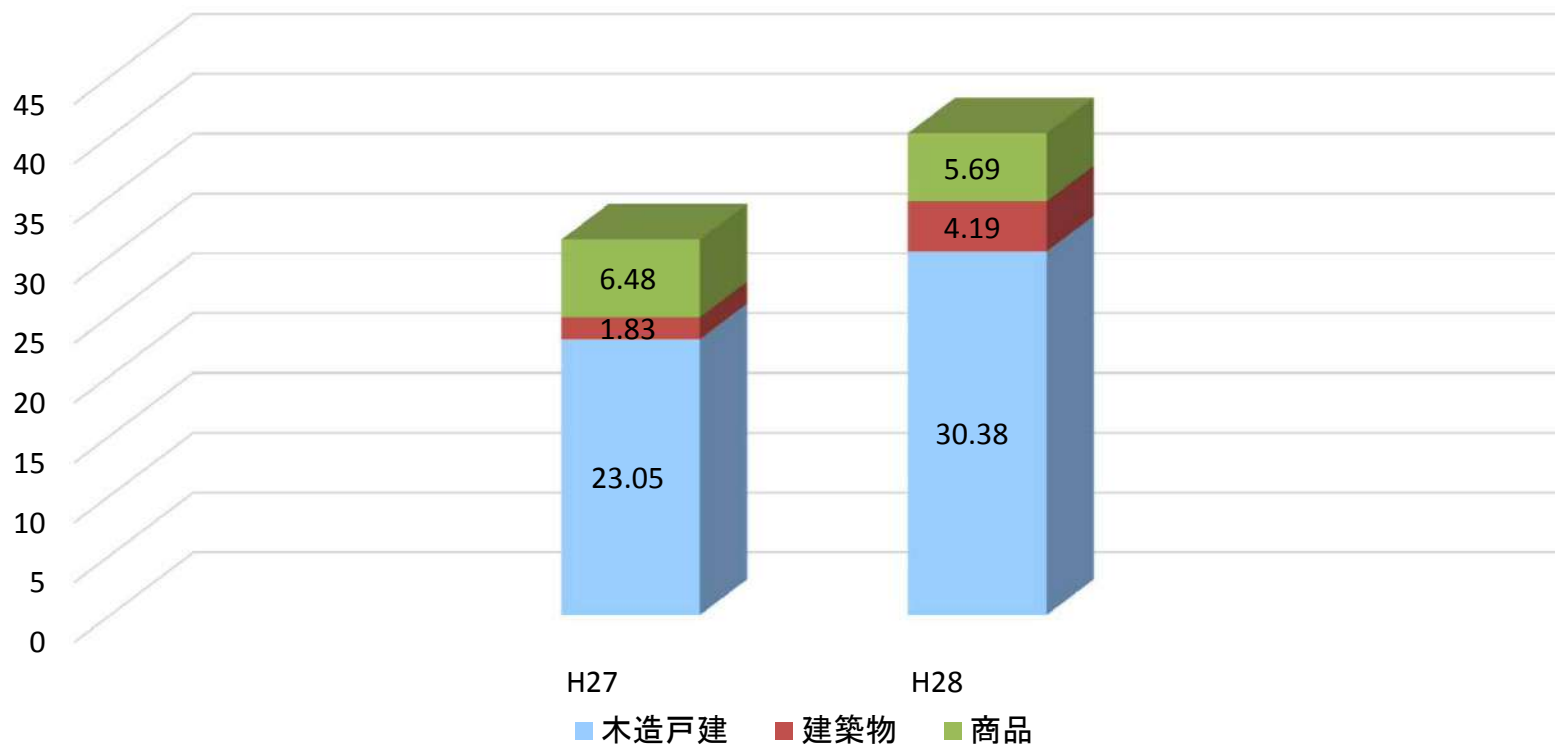


売上総利益**40億27**百万円(対前年**28.4%**増)

営業利益**14億4**百万円(同**38.6%**増)

部門別売上総利益の増減

単位:億円



# 平成28年12月期の予想に対する実績



百万円	通期業績予想	H28 12月期	達成率
売上高	16,000	15,608	97.6%
営業利益	1,300	1,404	108.0%
経常利益	1,300	1,404	108.0%
最終利益	650	979	150.7%

# P/Lサマリー



	平成28年12月期 実績 (千円)	平成27年12月期 実績 (千円)	前年 同期比 (%)
<b>売上高</b>	15,608,255	14,406,308	108.3
戸建住宅向け断熱材	10,903,524	9,414,928	115.8
建築物向け断熱材	2,601,267	2,858,312	91.0
商品販売	2,103,459	2,133,060	98.6
売上原価	11,580,944	11,268,555	102.8
<b>売上総利益</b>	4,027,310	3,137,753	128.4
(売上総利益率)	( 25.8%)	( 21.8%)	
販売費及び一般管理費	2,623,246	2,124,673	123.5
<b>営業利益</b>	1,404,063	1,013,080	138.6
(営業利益率)	( 9.0%)	( 7.0%)	
<b>経常利益</b>	1,404,154	1,016,877	138.1
(経常利益率)	( 9.0%)	( 7.1%)	
<b>当期純利益</b>	979,314	137,371	712.9
(当期純利益率)	( 6.3%)	( 1.0%)	

# B/Sサマリー



	平成28年12月期末 (千円)	平成27年12月期末 (千円)	増減 (%)
<b>資産合計</b>	<b>12,596,854</b>	<b>11,254,846</b>	<b>+11.9%</b>
流動資産	9,345,359	8,611,368	+8.5%
固定資産	3,251,495	2,643,477	+23.0%
<b>負債合計</b>	<b>5,933,300</b>	<b>5,664,016</b>	<b>+4.8%</b>
流動負債	5,060,039	4,576,794	+10.6%
固定負債	873,261	1,087,222	△19.7%
<b>純資産合計</b>	<b>6,663,554</b>	<b>5,590,829</b>	<b>+19.2%</b>
株主資本	6,663,353	5,590,742	+19.2%
評価・換算差額等	200	87	+129.9%
<b>負債純資産合計</b>	<b>12,596,854</b>	<b>11,254,846</b>	<b>+11.9%</b>



# CFサマリー



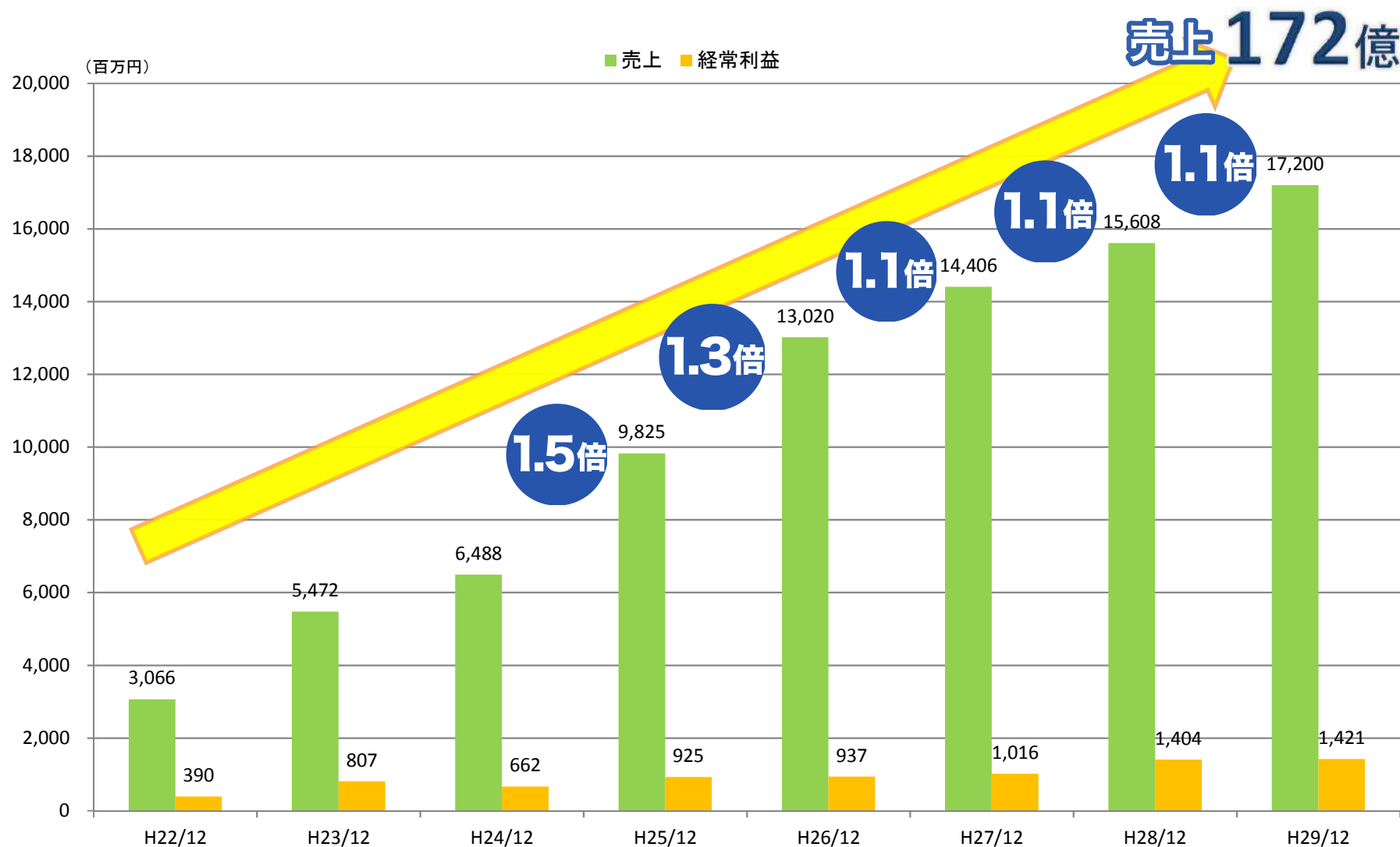
	H28(1-12月)	H27(1-12月)	主な変動要因
	(千円)	(千円)	
営業キャッシュ・フロー	1,502,787	△748,999	税引前当期純利益 15億6千5百万円等
投資キャッシュ・フロー	△834,310	△1,501,950	固定資産取得等
財務キャッシュ・フロー	△489,172	1,645,621	短期借入金の返済等
現金同等物の増減額	179,304	△605,327	利益剰余金の増加等
現金同等物の期末残高	2,569,804	2,390,500	

# 平成29年12月期の予算

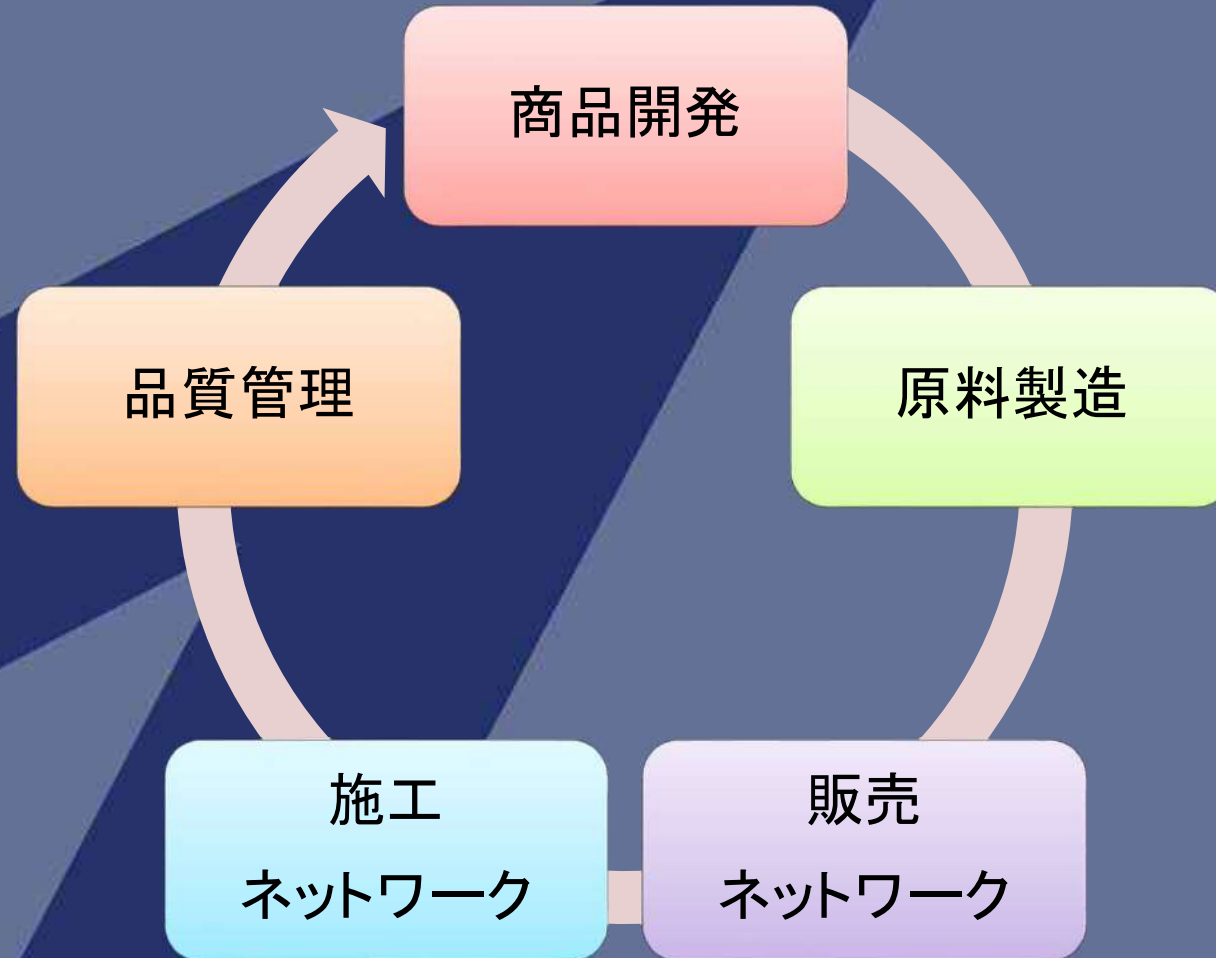


	平成29年12月期 予算	前年 実績比	平成28年12月期 実績	前年 実績比
	(千円)	(%)	(千円)	(%)
<b>売上高</b>	17,200,000	110.2	15,608,255	108.3
戸建住宅向け断熱材	11,510,000	105.6	10,903,524	115.8
建築物向け断熱材	3,000,000	115.3	2,601,267	91.0
商品販売	2,690,000	127.9	2,103,459	98.6
売上原価	12,776,236	110.3	11,580,944	102.8
<b>売上総利益</b>	4,423,764	109.8	4,027,310	128.4
(売上総利益率)	( 25.7%)		( 25.8%)	
販売費及び一般管理費	2,984,865	113.8	2,623,246	123.5
<b>営業利益</b>	1,438,897	102.5	1,404,063	138.6
(営業利益率)	( 8.4%)		( 9.0%)	
<b>経常利益</b>	1,421,989	101.3	1,404,154	138.1
(経常利益率)	( 8.3%)		( 9.0%)	
<b>当期純利益</b>	790,600	80.7	979,314	712.9
(当期純利益率)	( 4.6%)		( 6.3%)	

# 業績の推移(決算期毎)

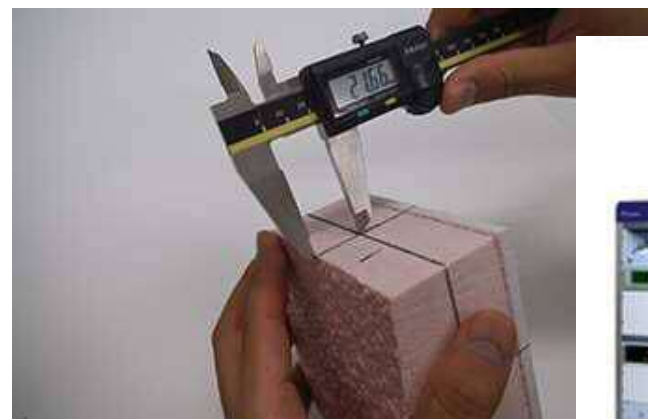


# 事業戦略





蓄積されたノウハウを活かし  
ニーズに合わせた原料開発



さらなる品質管理体制  
新技術への対応力を強化



長年の施工経験を活かし  
現場の声を取り入れた副資材の開発





国内外のプラントにて当社オリジナル配合原料を製造



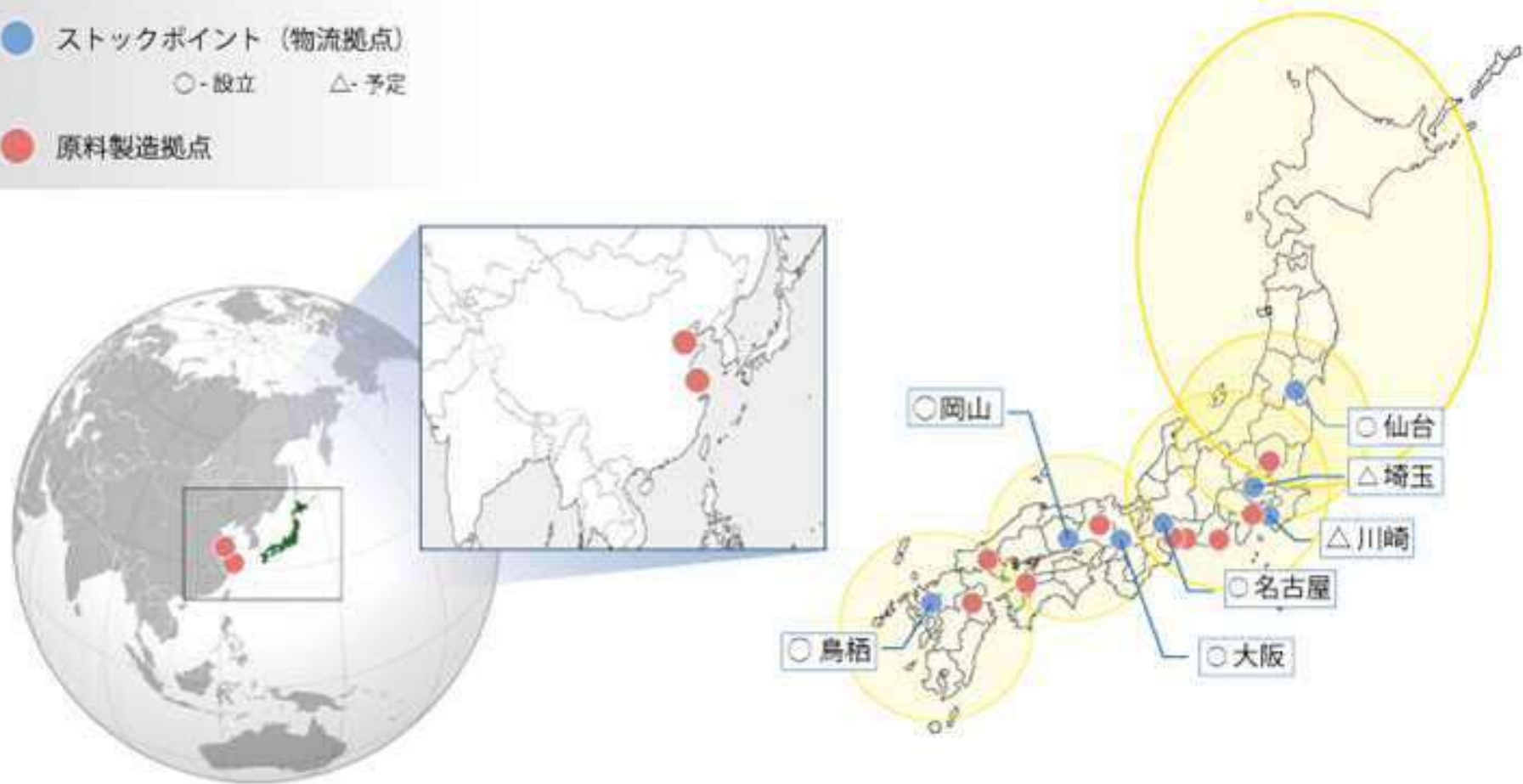
JISマーク表示製品認証を取得

当社の製造する鉍工業品(自社製造原料)及びその加工技術の工場並びに事業場について、JISマーク表示製品として認証を取得

# 原料製造拠点、ストックポイントの配置予定図



- ストックポイント (物流拠点)
  - - 設立
  - △ - 予定
- 原料製造拠点



# 販売ネットワーク



岡山営業所



大阪営業所



仙台営業所



埼玉営業所(H29.6竣工)



鳥栖営業所



名古屋営業所



本社



テクニカルセンター  
(H29.5増床予定)

営業所にストックポイントを新設し  
日本全国へ効率的に製品出荷



# 業界最大の施工ネットワーク



技術習得を  
サポートする体制も万全

中部  
ブロック

東北  
ブロック

全国40拠点

関東  
ブロック

施工台数419台

認定施工店 239社

中四国  
ブロック

関西  
ブロック

九州  
ブロック





全国に設置されたパトロールカーで  
施工後も品質チェックを行い  
施工品質の向上を図る



## 木造事業

環境

2020年に省エネ義務化  
ZEHの標準化

ZEH対策としてグラスウールから  
アクアフォームへの転換を促す

## リフォーム事業

環境

住宅ストックビジネスの活性化  
既存住宅2000万戸が無断熱

性能向上リフォームの普及・浸透を加速  
大手リフォーム会社との提携強化  
新規販路の開拓(ホームセンター)

## 建築物事業

環境

3年後のオリンピックに  
向けた特需

自社原料の販売によるシェア拡大  
営業力・施工体制の強化

## 産業資材事業

環境

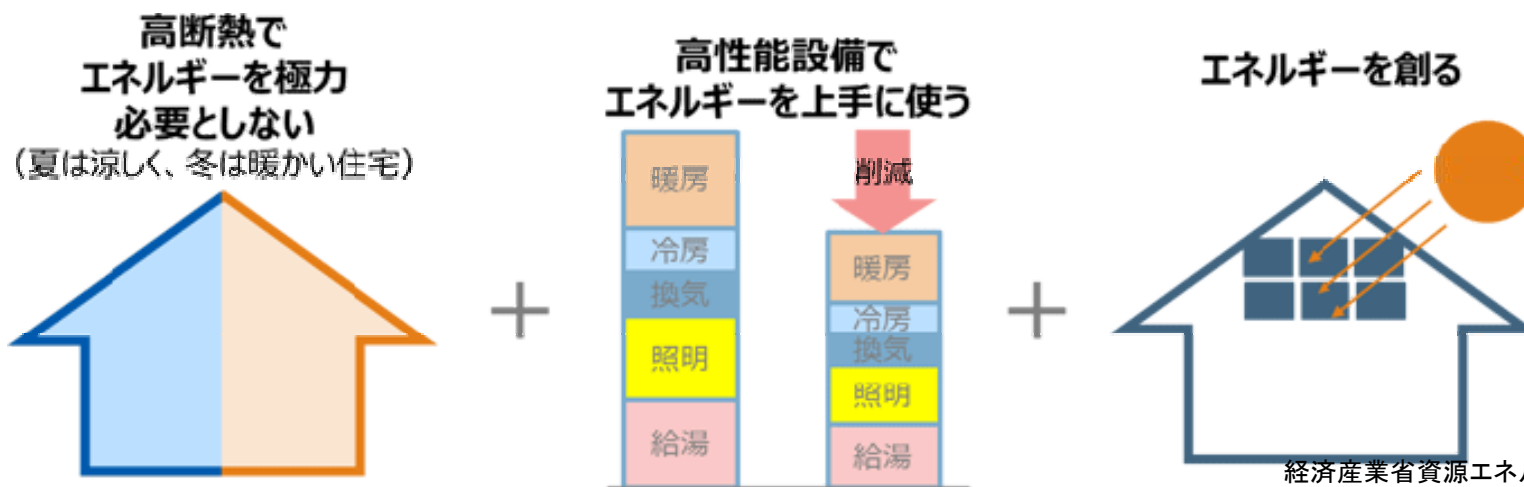
住宅用接着剤市場規模約70億

接着剤・コーキングを新たな商流に展開

売上高115.1億円(対前年5.6%増)

平成26年4月新しい「エネルギー基本計画」が  
閣議決定されました

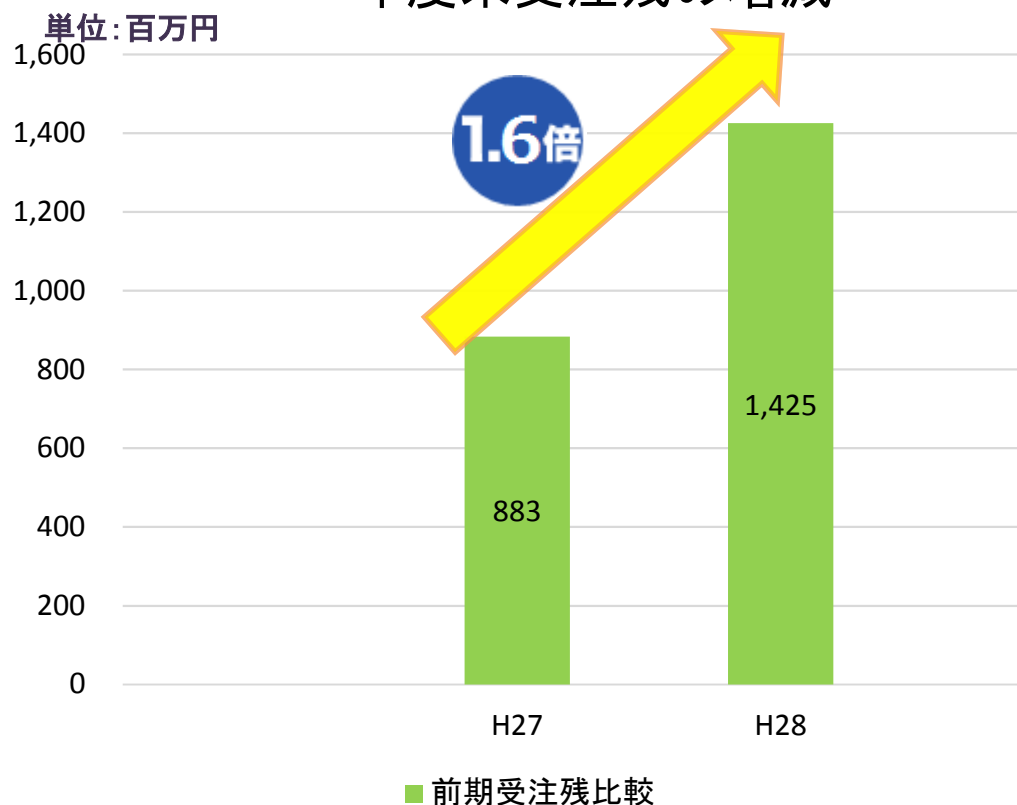
2020年までに標準的な新築住宅において  
ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)を  
実現・普及目標とすることが設定されています



国策がアクアフォームの追い風に！

## 売上高30億円(対前年5.6%増)

### 年度末受注残の増減



施工受注残は前年同期比61.4%増加しております

## 売上高4億円(商品販売)

他の断熱施工業者と協力体制を構築し、  
原料の販売を推進します

今後原料販売先  
となる施工業者

全国**440**社



昨年販売実績は**7**社  
(一部地域のみ)

# リフォーム断熱事業(商品販売)



売上高5.5億円

温度差によるヒートショックの危険性をたった1日の断熱リフォームで解消！



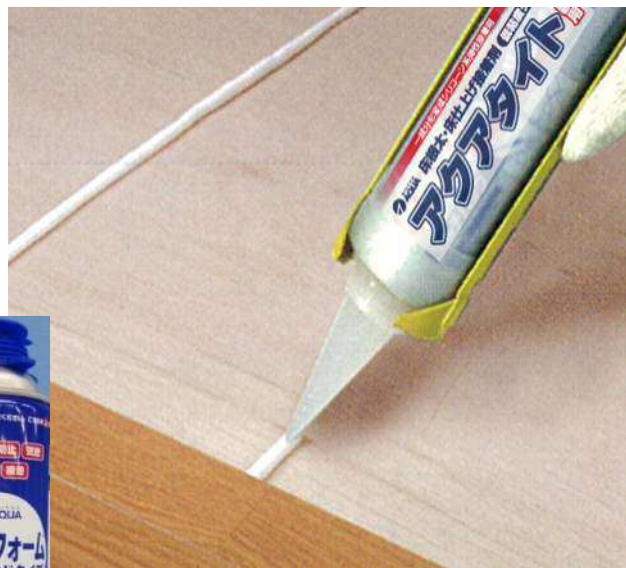
施工車両の縮小化・機動性により、現場の施工条件が大幅に緩和されました

# 産業資材事業(商品販売)

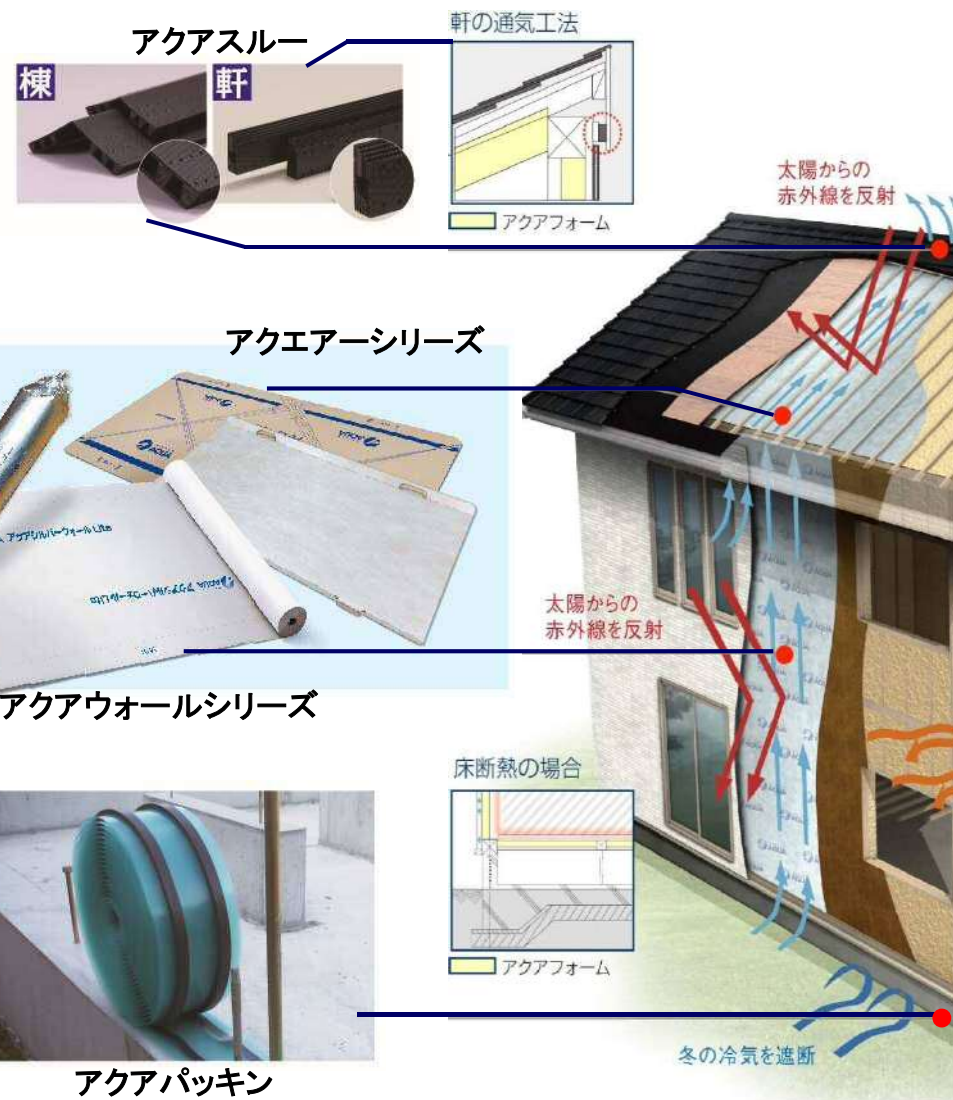


売上高17.4億円

住環境の向上のための製品開発  
断熱以外の分野にも進出していきます



1液性ハンドタイプも  
ホームセンターやECサイトで販売中



# 環境への取り組み(商品販売)



## アクアブロー

環境省より「産業廃棄物広域認定」を取得  
アクアフォームの端材を利用した商品開発



収集



生産



製品



施工

広域認定制度





## Aquafoam Asia Associates Inc (AAA) 誕生

### 【特 徴】

- (1) 業務拡大に伴う積算量の増加に対応
- (2) 有能な人材の確保
- (3) 積算特化によるコストカット



フィリピン ダバオ 15名



フィリピン マニラ 15名



外国人実習生も積極的に受入れ

## 損益計画

(単位:百万円)

期 別 項 目	平成29年12月期			平成30年12月期			平成31年12月期		
		百分比%	前期比%		百分比%	前期比%		百分比%	前期比%
売上高	17,200	100	110.2	19,200	100	111.6	21,400	100	111.5
営業利益	1,438	8.4	102.5	1,637	8.5	113.8	1,873	8.8	114.4
経常利益	1,421	8.3	101.3	1,620	8.4	114.0	1,856	8.7	114.6
当期純利益	790	4.6	80.7	859	4.5	108.7	991	4.6	115.4

**平成31年12月期に売上高214億円を目指します**



- 会社名 株式会社 日本アクア (Nippon aqua Co., Ltd.)
- 代表取締役 中村 文隆
- 本店所在地 〒108-0075 東京都港区港南2-16-2
- 事業内容 建築断熱用硬質ウレタンフォームの開発・製造・販売・施工  
住宅省エネルギー関連部材の開発・製造・販売
- 従業員数 418人(平成28年12月末現在)
- 設立年月日 平成16年11月29日
- 資本金 18億87百万円
- 発行済株式総数 36,135,000株(平成28年12月末現在)
- 株主数(平成28年12月末現在、総株主数2,696名)



本資料に記載されている当社の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて判断したものであり、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

お問い合わせ先 : 株式会社日本アクア  
経営企画部  
電話番号 : 03-5463-1117  
Web : <http://www.n-aqua.jp/>